



に とな 便 り

第28号

平成29年6月

独立行政法人 国立病院機構 千葉東病院 〒260-8712 千葉県千葉市中央区仁戸名町673 Tel. 043-261-5171

地域医療連携室の訪問看護部について

地域医療連携室係長 萩原 久子

日本は諸外国に例をみないスピードで高齢化が進んでいます。2025年には団塊の世代が75歳以上となり、医療や介護が必要な方々が増えることが予想されています。介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるように、地域包括ケアシステムづくりが各市町村単位で進められています。このような社会情勢を受け、当院では地域医療への貢献として在宅支援に力を入れています。その中で、看護部としては、自宅へ戻る際への支援として、医療保険で訪問する退院前訪問指導、退院後訪問指導を実施していくことになりました。退院前にご自宅に訪問し、在宅療養の環境調整をケアマネジャーや理学療法士などと相談しながら、必要な福祉用具や住宅改修の必要性など話し合い、退院前訪問を参考にご自宅に帰ってからの動作を考えたりハビリテーションの実施などに繋げていきたいと思っています。また、退院後訪問では、ご自宅に戻ってからも在宅酸素や人工呼吸器、腹膜透析など医療処置がある場合に、退院後1か月間の中で5回までご自宅に伺い、処置の継続の確認や病状の確認をさせていただき、不安のない在宅療養を支援して行きます。訪問看護部では、患者様やご家族の思いに寄り添った、その人らしい生活ができるように心がけてまいりますので、お気軽に在宅療養の相談をしていただければと思います。



目 次

地域医療連携室の訪問看護部について……表紙

新採用者・転任者ご挨拶……………2

新採用者・転任者ご挨拶……………3

転任者ご挨拶

入院環境への適応を支援するチーム
(認知症サポートチーム) の紹介……………4

季節の健康レシピ ……………5

病院各科紹介「神経内科」……………5

重心病棟イベント

「ロードトレイン乗車体験会」
「杉山兄弟シャボン玉ショー」……………6

第1回 地域医療連携室通信
今後のイベント予定 ……………7

外来担当医表 ……………8

■新採用者・転任者ご挨拶

事務部長 城腰 浩

平成29年4月1日付で独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院から転任で参りました事務部長の城腰 浩（じょうのこしひろし）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

簡単に自己紹介をいたしますと、昭和52年に国立横浜東病院（現在の聖隷横浜病院）採用後、国立病院、国立高度専門医療センター、関東信越厚生局、直前は平成26年度に新設した地域医療機能推進機構の病院に在職し、私にとって当院は15番目の施設となりました。

これまでの多くの異動によつての経験と人との出会いは、結果として厚生労働省・国立病院機構等に多くの知人を持つこととなり、在職した施設の状況に合った様々なご助力を得られたところであり、これまで培った人間関係の「縁（えん）」はこれからも大切にしていきたいと思っております。

こうして「縁」あつて勤務施設となった当院に勤務されておられる皆さんがこれまでのご努力により築き上げてきた「千葉東病院」の運営、職場環境に敬意を表するとともに、これからの当院の発展並びに働きやすい職場環境作りを目指し、地域の患者さまからの信頼はもとより、地域の関係機関等と連絡を取りながら、国立病院機構千葉東病院の役割を果たすべく微力ながら邁進してまいります。

そのためには、職員の皆さんの一人一人のご理解ご協力が不可欠であり、共により良い病院造りに参画していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



神経内科医長 武田 貴裕

今年4月に着任いたしました神経内科の武田と申します。これまで東京女子医科大学病院に勤務し神経内科医として診療、教育に従事する傍ら、神経変性疾患、特に筋萎縮性側索硬化症の臨床・病理研究を続けてきました。当院は千葉県における神経変性疾患を中心とした神経難病の拠点病院の一つになっております。これまで得た神経内科医としての経験をもとに、当院における神経難病や認知症の患者さんの診療に一層貢献できるよう努めます。また神経変性疾患の病態解明、治療に少しでも寄与できるような臨床研究にも力を注いでいきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



内科医師 山田 亜純

本年4月より腎臓内科にて勤務させていただいております。前年度までは岩手県にて腎炎、腎不全、透析医療、膠原病などを診療しておりました。腎臓は全身臓器との関連が深いものの初期には症状が乏しいため、治療の必要性を実感できない方々がいらっしゃると思います。診療を通じて腎疾患について分かりやすくお伝えし、少しでも患者様・ご家族のお役に立てればと存じます。千葉県に住むのは初めてですが、皆様の人柄の温かさに癒しをいただいている日々です。より良い医療を提供できるよう日々精進して参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



■新採用者・転任者ご挨拶

内科医師

森 維久郎

4月より着任しました、森です。前年度まで東京医療センターという都内の目黒区の病院に勤務しており、腎炎、透析医療、腎不全などの診療を中心に今年から診療しております。「患者様を透析にさせないのが腎臓内科の仕事だ」という言葉に惹かれて、予防を含めた診療に従事されている千葉東病院に身を置く事にいたしました。身寄りも知り合いもない中でも、やりがいのある千葉東病院の医療に触れて充実した毎日を送らせて頂いております。皆様のお力添えと共に千葉の腎臓内科医療をよくできればと考えております。宜しくお願い申し上げます。



整形外科医師

武田 拓時

5月から千葉東病院に整形外科医として着任いたしました。これまでは千葉大学および旭中央病院で働いておりました。先端医療を担う病院と地域医療を担う病院という役割の異なる病院で働いて参りました。今回、腎臓病診療を主にされている千葉東病院で務めさせて頂くことになり、これまでと異なり透析患者様やステロイド使用中の患者様の外傷などをメインに診る機会が多いかと思います。異なる病院での経験を活かして千葉東病院でも様々な患者様の訴えに幅広く耳を傾けられるよう日々精進して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。



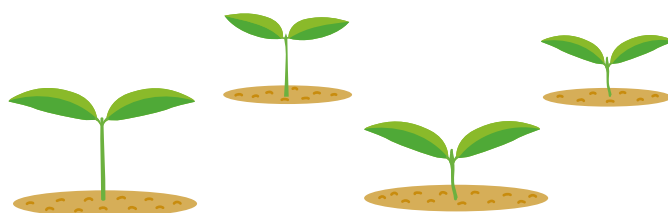
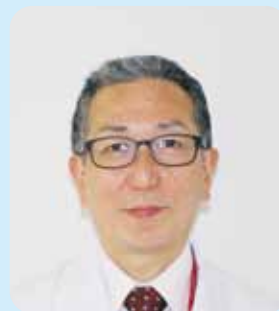
臨床検査技師長

会田 春光

平成29年4月1日付にて下総精神医療センターより昇任で参りました。

思い起こせば10年前、千葉東病院病理検査主任として赴任し、4年間病理検査を担当させて頂きました。この病院の特徴である腎生検標本作製に初めて携わり、細かく繊細な業務に日々奮闘したことを思い出します。その当時、未熟な私を我慢強く指導して頂いた北村先生には心から感謝致します。その千葉東病院に技師長として戻り、今度は検査科の管理運営を北村先生と共に出来ることを幸せに思っています。しかし、またしても初めての任務に戸惑いを感じながらのスタートとなってしまいました。

当院は、他の総合病院とは違う特殊性を備えた病院です。検査におきましても他院では習得できない特殊技術が沢山学べます。すでに当院を経験した検査科スタッフは他院でも力を発揮し検査技師のレベルアップに貢献していますが、今後も更なる人材育成に貢献し、当院の目標である安心安全な医療提供のため風通しの良い検査科にしていきたいと考えています。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



■転任者ご挨拶

診療放射線技師長 増淵 伸春

今年の4月1日付で宇都宮病院より、診療放射線技師長として着任いたしました。千葉県への施設は初めてであり、新たな出会いや経験を楽しみに日々の業務を行っていきたく思っております。

放射線科の検査を実施するにあたり、患者様の権利と安全を第一に考え「今やるべきこと今できること」は何であるかという事を常に念頭に置き、最良の画像情報を提供できるように、スタッフ全員で協力していきたいと考えております。また医療技術者としての自覚を持ち、チーム医療の一員として少しでも地域医療に貢献できるように努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



理学療法士長 船越 修

4月1日付にて、信州上田医療センターより着任しました理学療法士長 船越修と申します。当院には平成15年から4年間士長としてお世話になりました。国立療養所千葉東病院と国立佐倉病院との統合、さらに独立行政法人への移行の時期でした。当時のリハビリテーション科の療法士数は理学療法士5名の体制でしたが、現在は理学療法士11名、作業療法士4名、言語聴覚士2名の計17名となりリハビリ体制が強化されております。

今後さらに一般診療機能およびセーフティネット診療機能双方の充実を図るべく職務に専念してまいりますので、皆様のご助力のほどよろしくお願い申し上げます。



「入院環境への適応を支援するチーム

(認知症サポートチーム)」の紹介

認知症看護認定看護師 榎本 順一

こんにちは、認知症看護認定看護師の榎本順一です。今回は認定看護師の活動内容をご紹介しましたが、今回は、私が所属する「入院環境への適応を支援するチーム(認知症サポートチーム)」をご紹介します。入院生活は、今までの日常生活と大きく環境が変化します。その変化に対して、年を重ねるごとに適応することが難しくなります。当院では、そのような患者様ができるかぎり安心して入院生活を送ることができるように支援するため、多職種でチームを結成しています。チームのメンバーは主治医をはじめ、神経内科医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、薬剤師、リハビリテーション、臨床心理士で構成されています。具体的な活動として、患者様が今までと異なる環境になじめず混乱することがないように予防策を考えたり、それでも混乱を生じてしまった場合は、定期的に患者様の様子をうかがって改善策を考えたりしています。対象の患者様は原則的に65歳以上で、認知症や認知機能低下と診断されている方のみではなく、加齢や治療に伴って環境の変化に混乱する可能性がある方や実際に混乱を起こしている方で、チームが支援することを了承していただいた場合に支援をしています。入院にあたり、不安や困りごとがあれば、まずはチームにご相談ください。

季節の健康レシピ



ナスのおろし添え

～材料（2人分）～

ナス	80 g (小1本)
大根おろし	40 g
なめこ	2 g
万能ねぎ	4 g
顆粒だし	1 g (小さじ1/2)
A 水	100 ml (1/2カップ)
しょうゆ	6 g (小さじ1)



1人分の栄養価

エネルギー	16kcal
たんぱく質	1.0 g
食塩	0.6g

～作り方～

①調味料Aを合わせておく。ナスは皮をむき、一口大の乱切りにして水にさらしておく。

大根おろしは汁気をしぼる。なめこはお湯で軽く茹でる。万能ねぎは小口切りにする。

②鍋にAを入れて火にかけ、煮立ったら水気をよく切ったナス、なめこを加え、2分間程中火で煮る。

③火からおろして器に盛り、大根おろしを上に乗せて万能ねぎを散らす。

☆カリウム制限の方へ☆

ナスは、一度下ゆでしてからよく水気を切った後にAで煮ると、煮汁へのカリウムの溶出が少なくなります。大根おろしは、汁気をよくしぼることによりカリウム量を減らすことができます。

☆エネルギーアップの方へ☆

ナスをごま油2g (小さじ1/2)で炒めてから煮ることにより、エネルギーを34kCalにすることができます。

☆塩分制限の方へ☆

無塩の顆粒だしで作ると一人あたりの塩分量を2/3(0.4 g)まで減らすことができます。

病院各科紹介 神経内科

神経内科 診療部長 本田 和弘

神経内科は神経難病医療の千葉県における拠点病院として機能しています。神経難病の診断、患者さんの意思による治療方針決定の援助、在宅医との連携およびレスパイト入院などを行っています。具体的には筋萎縮性側索硬化症脊髄小脳変性症多系統萎縮症進行性核上性麻痺、皮質基底核変性症、パーキンソン病などを診療しています。入院による定期的評価を行い、要望に応じ胃瘻造設、気管切開や人工呼吸器装着も施行しています。往診、訪問看護、訪問介護などの自宅療養に必要なサービス体制を整え退院しています。緊急時には在宅医からの連絡による患者受け入れを行っており、安心して自宅療養できるよう、もしもの際の入院病床を提供しています。

外来ではごく軽い物忘れのある方を対象とした治験を行っています。2012年時点で我が国では460万人の認知症患者がおり、軽度認知機能障害の人も含めると800万人といわれています。人口の高齢化が進むにつれ、もはや認知症は他人ごとではなく、認知症に対する根本的治療の開発はまさに急務です。当科はごく軽い物忘れの方が認知症に進むのを抑止する可能性のある新薬の治験に参加しております。最近少し物忘れがあるかなと思われる方はお問い合わせください。

重症心身障害病棟 選択行事「ロードトレイン乗車体験会」

療育指導室 保育士 松坂 真未

4月26日選択行事「ロードトレイン乗車体験会」が行われました。今年で4年目を迎えるロードトレイン乗車体験会は、株式会社ファンファクトリー童夢の全面協力の元に行われました。なんと今年はファンファクトリー童側のご厚意でデラックス車両が登場したのです！今まで機関車に座って乗ることが難しい利用者には、保育士が段ボールとマットを敷き詰めて仰向けになって乗れるように毎回設定していました。

しかしこのデラックス車両は、板を取り付けて厚手のマットを敷き、座面が真っ直ぐな形状に改良された車両！そして80kgの大人が2人乗っても揺れや振動に強い、とても頑丈な作りです。この改良された車両が常時設定されたおかげで、どなたでも気軽に乗ることが出来るようになりました。厚手のマットのおかげで乗り心地が抜群になったデラックス車両に、利用者は笑顔があふれ大喜びでした。

昨年度は新しい駅看板、今年度はデラックス車両が出来あがり、毎年レベルアップしているロードトレイン乗車体験会！！「出発進行！！」の掛け声と笛の音、そして昔懐かしい音楽と共に、来年はあなたも素敵な機関車の旅を楽しみませんか？



重症心身障害病棟 選択行事「杉山兄弟シャボン玉ショー」

療育指導室 保育士 副島 千枝

5月10日水曜日、療育訓練室におきまして今年で4年目となった選択行事「杉山兄弟シャボン玉ショー」が開催されました。

兄の弘之さんの軽妙なトークで始まったシャボン玉ショー、直径2メートルの巨大シャボン玉はギネス登録されています。東京ディズニーランドでも使われたことのあるシャボン玉マシンの数々は弟の輝行さんの手作りです。

そのマシンから作り出されるシャボン玉が会場いっぱいに広がると、「わーっ」と歓声が上がり大盛り上がり！！

毎年シャボン玉には香りが付けてありますが、今年は会場が爽やかなオレンジの香りに包まれました。

その後はうちわやサンダルなど、身の回りにあるものでもシャボン玉が出来る事を教わったり、スカイツリー等の技を見せてもらったりして、あっという間の40分間が過ぎました。

最後は一人ずつ大きなシャボン玉に入る体験をしながらの写真撮影タイム！待っている間は体験コーナーでシャボン玉体験を行いました。利用者・家族・職員は驚いたような表情や笑顔で写真に納まっていたよ。

病院幹部の方にもたくさん見学にいらしていただきました。来年もみんなでシャボン玉体験を楽しみましょう。



第1回 地域医療連携室通信

地域医療連携係長 萩原 久子

当院の地域医療連携室は平成 18 年度に発足し、11 年目を迎えたところです。当初は、初代室長の今澤医師、前方支援の事務 3 名のみでしたが、平成 26 年度より後方支援にあたる社会福祉士や退院支援看護師も同じ部屋に配置となり、現在は連携室長の金本医師を筆頭に総勢 13 名となりました。地域との窓口にあたる連携室として、これから「にとな便り」での通信欄スペースをいただけることになりました。今後、皆様へのお知らせなどを含めて発信して行きたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。また、4 月より呼吸器内科一般外来閉鎖に伴い大変ご迷惑をお掛けしておりますことをお詫び申し上げます。

第 1 回目は問い合わせの多い結核の入院についてのご案内をさせていただきます。結核の入院に関しては、異なる日に採取した 3 連続抗酸菌検査（塗抹）を行っていただき、核酸増幅検査（PCR 法）による結核確定診断で陽性となった方が入院の対象となります。診療情報提供書を FAX していただければ、医師と病棟へ入院の調整を依頼し、早ければ当日夕方（平日の場合）にはお返事が可能です。当院には循環器内科や消化器内科等がないため、合併症がある場合にお受けできない場合もありますが、どうぞご理解いただければと思います。できる限り速やかな対応を心掛けておりますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

○●今後のイベント予定●○

●2017千葉東病院リウマチ教室

○開催日：平成29年7月29日（土）

○場 所：千葉東病院 大会議室

○対 象：患者さんとその家族

～内 容～

リウマチ患者さんへの、原因、治療法、注意点の講演（医師、看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士、MSWによる）

●糖尿病イベント

○開催日：平成29年10月28日（土）

○場 所：大会議室、体育館

○対 象：患者さんとその家族

～内 容～

「サルコペニア、ロコモティブシンドローム予防の運動についての講義と運動の実践」

●減塩料理教室

○開催日：平成29年10月7日（土）

○場 所：淑徳大学 看護栄養学部

～内 容～

①減塩食調理実習 ②減塩食の試食

③医師・管理栄養士によるミニ講座「減塩食の大切さ、調理のコツ」



外 来 診 療 担 当 医 表

平成29年6月1日現在

診療科目		月	火	水	木	金
内 科	糖尿病・内分泌	西村 元伸	西村 元伸 祖山 暁子	関 直人	西村 元伸 花岡 美貴	
	腎	今澤 俊之	首村 守俊 今澤 俊之 ※2・3 岡田 絵里 ※2	今澤 俊之 川口 武彦 ※2・3	上原 正樹 ※2 岡島 真里 ※2	川口 武彦 山川 貴史 岡田 絵里 ※1
	消化器科※2・4				担 当 医	
	循環器科※2・4	北原 秀喜		神田 真人	中里 毅	齋藤 佑一
	アレルギー科 (リウマチ・膠原病)	松村 竜太郎 前澤 裕子	中澤 卓也	大矢 佳寛	松村 竜太郎 二見 秀一	松村 竜太郎 中澤 卓也
神 経 内 科 (新患は完全予約制)		新井 公人 小出 瑞穂	新井 公人 伊藤 喜美子 特殊外来(治験)	特殊外来(治験)	本田 和弘 武田 貴裕 吉山 容正※1・8 特殊外来(治験)	磯瀬 沙希里 荒木 信之
呼吸器科 ※9	一般外来(再診)	野口 直子	石川 哲	永吉 優	水野 里子	山岸 文雄※2・4 (第1, 3週)
	結核外来(初診)		※9	※9		
	結核外来(再診)		水野 里子 担当医	石川 哲 野口 直子		
小 児 科		松村 千恵子 金本 勝義 小林 雅代 升田 真依 高橋 匡輝	※5	※5	松村 千恵子 金本 勝義 小林 雅代 升田 真依 高橋 匡輝	※5
外 科	初 診	大月 和宣	丸山 通広	(手術日) ※5	西郷 健一	青山 博道
	再 診	西郷 健一 坏 尚武	長谷川 正行 大月 和宣 ※7 青山 博道 丸山 通広		坏 尚武 西郷 健一	丸山 通広 長谷川 正行 大月 和宣 青山 博道
整 形 外 科 リハビリテーション科		勝見 明 田原 正道	(手術日)		勝見 明	田原 正道
泌 尿 器 科		加藤 繭子 ※4	今村 有佑 ※4		香村 衡一 ※4	
眼 科		今井 直樹	(手術日)	今井 直樹	今井 直樹	今井 直樹
形 成 外 科		千明 信一	有川 理紗 ※1	千明 信一	(手術日)※5	有川 理紗 ※1
放射線科	診 断 外 来 ※3	池平 博夫	池平 博夫	池平 博夫	池平 博夫	池平 博夫
歯 科 (入院患者様のみ)	一般歯科	大塚 義顕 渋谷 泰子	大塚 義顕 渋谷 泰子	大塚 義顕 渋谷 泰子		
	摂食嚥下リハビリ 周術期口腔ケア				大塚 義顕 渋谷 泰子	大塚 義顕 渋谷 泰子

診療受付時間(初診・予約外)・・・月曜日～金曜日 午前8:30～午前11:00

予約変更専用電話番号 043-264-3593 受付時間 午前9:00～午後4:00

※1 午前だけの診療となります。

※2 午後だけの診療となります。

※3 予約制となります。

※4 新規の患者様は受付けしておりません。再診患者様については予約制となっています。

※5 受診を希望される場合は、お電話にてご相談ください。

お問い合わせは 月～金曜日(平日)午前8:30～午後4:00の間をお願いします。

※6 紹介状をお持ちの方のみの受付となっています。

※7 禁煙外来(完全予約制・移植予定または移植手術後の方を対象としております)

※8 もの忘れ外来となります。

※9 新規の一般呼吸器患者様は受付しておりません。

新規の結核患者様につきましては、受診前に予め医療機関から連携室にご連絡下さい。